

「日々の理科」(第796号) 2016 (H28),-9,10  
水彩画教室 「思い出のワンちゃん」  
お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

人物画は苦手です それ以上に動物の絵も苦手です 以前犬を描いたら「ワニですか?」と言われ それ以来動物はできるだけ描かないようにしています しかしこのかわいいワンちゃんは どうしても絵に残しておきたいと思いました 犬を飼っていない人にとっては 同じ犬種なら全部同じ顔に見えるのですが 飼い主はちがいます 「うちのワンちゃん」なのです だから一生懸命に描きました



これが完成した絵です



1、毛並みが難しいです ジョンブリアン(肌色)とイエローオーカー(黄土色)を基本に 細いストロークを重ねました



2、尻尾のフサフサ感が今一つだったような気がします やはりこのワンちゃんに会って 一度触ってから描きたかったです



3、目が一番重要です やさしさとかわいらしさを同居させるのが 非常に難しかったです



4、犬の鼻は 人間のそれよりずっと難しいです 「立体感」と「ぬれ感」を出すには かなりの研究が必要



5、口も相当に工夫が必要です ちょっとした角度で別の飼い主の犬になってしまいます



6、赤い首輪と鈴...ここでも苦労しました きっとクリスマスのおしゃれなのでしょう